

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム佃の里

目標達成計画

作成日: 令和 7 年 3 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	49	以前はドライブなどの外出支援を行っていたが、コロナ後中々外出支援を行えていない。 買い物などは一部の利用者様への支援を行っているが全利用者へは行えていないのが現状。近くの小学校の桜の見学などにとどまっている。	もっと外出の機会を増やし、季節に合わせいろんな場所へとドライブなどに出かけれるように支援していく。またホームの玄関先などで会話をしながらおやつを食べるなど、外で過ごす時間を作りたい。	職員と話をして、どのような場所があるかなど話し合いをし利用者様の思い出の場所など聞き取りをして場所を決め日程を決めて、車の手配をする。	3ヶ月
2	33	看取りの指針などは入所時に説明し、看取りの体制を整えていきたいが、スキルなどの問題点もあり、いざ看取りをするとなると行えないのが現状。	いつ看取りの状態になっても、ご家族が看取りを希望された際には、対応できるような体制にしたい。	まず、職員の看取りに関しての内容の理解。看取りの際の体制、対応、判断などのスキルアップ。往診Dr、訪問看護を対応している病院などの把握。看取りの出来る施設内の環境作り。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。